

星には願い事を…

# プール熱には しっかりと予防を

予防その一、  
しっかりと手洗い

予防その二、  
タオル共用はしない



## プール熱（咽頭結膜熱）とは

例年6月頃から徐々に流行しはじめ、7～8月にピークとなります。  
主な症状は発熱、のどの痛み、目の充血です。主に5歳以下の乳幼児がかかります。  
塩素濃度管理不十分なプールの利用や患者との接触、タオルの共用等により感染することがあります。上記予防方法を徹底しましょう。

※手洗いの詳細については、下記のQRコードからリーフレットを御覧ください。



◆感染症に関するお問合せ

京都市保健福祉局 医療衛生企画課  
(TEL:075-746-7200 FAX:075-222-4062)

◆発行元 京都市衛生環境研究所 管理課  
(TEL:075-606-2674 FAX:075-606-2671)



令和3年7月号

手洗いリーフレット

